

自由民主党 吉川市議員団団報

Vol.30

発行：自由民主党吉川市議員団

発行責任者：松崎 誠

発行日：平成31年1月15日

連絡先：<http://www.jimin-mirai.jp/>
<http://ameblo.jp/jimin-mirai/>

あけましておめでとうございます。平成31年の新春をご家族おそろいで健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃から「自民党吉川市議員団」に対してご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、2月に行われた議会の役職改選において自民党会派から中嶋通治議員を議長に選出いただきました。そして、5月には新庁舎が開庁し、新たな行政拠点としての運営がスタート致しました。また、新しい中学校（吉川中学校）の工事が始まりました。その一方で、懸案であった小・中学校のエアコンについては児童生徒の健康保持を最優先に考え、今年の夏までに市内小・中学校全教室にエアコンの設置がされます。私たちは、市が抱えている様々な課題に対して、市民の皆様から頂いた貴重な意見・要望に真摯に耳を傾け皆様と一緒に街づくりをこれからも続けてまいります。引き続き自民党吉川市議員団にご支援賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶と致します。

自由民主党吉川市議員団団長 松崎 誠

12月定例会 条例6件、補正予算8件、人事案件2件、損害賠償1件全てにおいて可決

補正予算額5,982万7千円を追加



旧庁舎保健センター2階

こども発達センター整備事業 124万6千円



榎戸地区

まちづくり整備基準条例道路後退用地取得事業 359万3千円



川藤地区

都市計画街路整備事業 205万2千円

債務負担行為補正 小中学校空調設備整備事業（平成30年度～平成44年度） 15億9540万7千円

運用までのスケジュール（リース契約期間13年）

・12月下旬	指名委員会	・2月～	設置調整	・7月1日～	新規設置分運用開始
・1月25日	開札	・3月～	工事着工	・8月末	更新分工事完了
・1月31日まで	契約	・6月末	新規設置分工事完了	・9月1日～	更新分運用開始



松崎 誠 議員 地域農業の実情と今後の取り組みについて

埼玉型ほ場整備事業の概要と吉屋地区のほ場整備状況と効果は？

産業振興部長

事業面積は20ha以上で、土地の換地は行わず、畦畔を撤去し、ほ場の拡大や、道路水路の整備を行うものである。平成26年度から吉屋地区で30haの整備事業がスタートし、平成28年度に整備完了し耕作している。全体的には、道路水路も整備され効率化が図られたと考えている。また、新たな地域での整備の取り組みについては、船渡内地区で27haを予定し、地権者130人に年度内に意向確認を行っていきます。

魅力ある地域農業の具体的取り組みは？

産業振興部長

担い手となる農業者の確保や農業団体への支援、生産向上や販路拡大・地産地消の推進など、農業経営の活性化、イベント等により生産者と生産者の交流を深めるなど、農産物のPRに努める。



加藤克明議員 吉川小学校区通路「あいさつ通り」に安全対策を

市内小中学校の通学路には歩道やグリーンベルトなど様々な安全対策がなされています。しかしながら「あいさつ通り」には、そういった対策がなされておらず、西側に外側線が一本あるだけで、側溝の蓋の上を歩いて登校、中には電柱を避け車道側に出て登校している児童もいます。下校時には校門前の横断歩道を渡り外側線すらない東側を歩いて下校。南方面は道路が狭隘で、「あいさつ通り」入口には路面標示はありますが、同様に外側線すらありません。安全対策を講じては如何か。

都市整備部長

日ごろから保護者、地域ボランティア、交通指導員の方々による登校支援が行われ、地域が一体となって児童の安全確保に取り組まれています。一部には県の公安委員会が決定した道路交通法上の規制が適応のスクールが設定。路面標示が薄い部分や消えている部分もあることから適正な状態が保てるよう努めてまいります。



吉川敏幸議員 税の使い方の公平性について

平成29年度の決算において、社会教育推進事業である市民劇団は、27名の参加者に対し、総額913万5千円が支出されているとのことでした。文化連盟、体育協会所属の各スポーツ団体への補助金と比較し、税の使い方の公平性について市の見解を伺います。

教育部長

他課と連携を図りながら、様々な課題解決のための活動を行っているので、適正な支出であると考えている。

演劇事業には、1人当たり33万8千円、文化連盟に対しては46万円、体育協会の各スポーツ団体には、142万9千円。一人あたりに換算すると、文化連盟が720円、各スポーツ団体が420円となっている。最大1000倍以上の税金が演劇事業に支出されているわけだが、公平公正性に欠けていると考えるが、市の見解を伺う。

市長

演劇を選挙で訴え、選挙に勝った。市の事業としてやっている。



採 択 請願審査 「生活道路改修整備に関する請願」

今定例会に、栄町3区町会長矢萩恵一氏、栄町2区自治会長松澤正美氏、栄町8区自治会長飛澤謙次氏の3地区より請願が上程されました。紹介議員として、小野潔議員、松崎誠議員、代表して松崎議員が壇上で請願の趣旨を読み上げました。

請願要旨は、通学児童や近隣大型店の買い物等利用者の安全確保のため市道2-576と2-584号線の改修整備をするとともに、当道路沿いの雨水柵渠をボックスカルバートにして、歩道と車道を縁石で明確に分け通行の安全を期していただきたい。栄町2区、3区、8区（サンフィールド）の住民は、昭和45年頃から現在に至るまで、この地で生活しております。しかしながら市道沿いの柵渠はドブにコンクリートの蓋をしただけの柵渠で道路との段差があり通学路として危険であります。また、蓋の老朽化により車が柵渠にはまる事故も発生しております。私たち近隣住民はこれから長く生活する上で、この住環境が危険・不便・心配の種になっております。住みやすさ日本一の吉川市の発展を願っている者が多く、この熱い意見・要望に是非耳を傾けていただき、通学時の児童、利用者と車が安全に通行できるよう近隣住民425名の署名簿を添えて請願致します。付託された建設生活常任委員会では全員賛成で採択、その後の本会議でも賛成全員で採択可決されました。



平成30年7月西日本豪雨災害基金 80,557円 平成30年9月北海道胆振東部地震災害基金 119,470円
 たくさんのご支援誠に有難うございました。この基金は自民党埼玉県連を通じて被災地に届けられます



松崎 誠

自由民主党吉川市議員団団長
 議会運営委員長
 文教福祉委員
 江戸川水防事務組合議会議員
 4期目



加藤克明

建設生活副委員長
 吉川松伏消防組合議会議員
 2期目



吉川敏幸

総務水道委員
 議会広報副委員長
 1期目



中嶋通治

吉川市議会議長
 総務水道委員
 議会広報委員
 東埼玉資源環境組合議会 副議長
 3期目